

# あきる野大賞が決定!

## 第2回 あきる野市民が選ぶ 簡単料理レシピ(玉ねぎ・長ねぎ)



玉ねぎのおかかあえ

あきる野で採れる食材を使った簡単料理レシピ(玉ねぎ・長ねぎ)の最終審査は、11月8日、産業祭の「めざせ健康あきる野21」コーナーで行いました。

子どもから大人まで総勢100人の方に「食材賞」「スピード賞」「伝承賞」の受賞レシピ作品の試食後投票していただいた結果、「あきる野大賞」が決定しました。

各賞の発表は、広報11月1日号に掲載しています。あきる野大賞「玉ねぎのおかかあえ(スピード賞受賞)」塩月あかねさん

受賞レシピは、今後、広報や市ホームページで紹介されます。

問合せ 健康課健康づくり係

## 消防団員募集

### 自分の住むまちを地域で守ろう!



消防団は市民の生命と財産を守るため、活動を行っています。

あきる野市消防団は7個分団25部で編成され、その地域に在住・在勤している方で構成されています。今回は、各分団の欠員数に対する募集です。地域を守るため、消防団活動に参加してみませんか。

- 募集人数と対象地域
- 第1分団(東秋留地域) : 4人
  - 第2分団(多西地域) : 11人
  - 第4分団(増戸地域) : 7人
  - 第5分団(五日市地域) : 4人
  - 第6分団(戸倉地域) : 20人
  - 第7分団(小宮地域) : 21人
- 第3分団(西秋留地域)には欠員がないため、今回募集はありません。
- 対象 各地域在住・在勤の方で、満18歳から満35歳までの方
- 問合せ 地域防災課防災安全係

## 環境家計簿をつけてみませんか

市では、「あきる野市環境基本計画」に基づき、環境家計簿を作成しました。環境家計簿をつけることで、家庭からのCO2(二酸化炭素)排出量を知ることができます。

地球温暖化防止の第一歩として私たちの生活から、省エネを始めましょう。省エネ生活はCO2排出量の削減だけでなく、家計の節約にもつながります。

環境家計簿は、市役所環境課、五日市出張所、中央公民館、中央図書館、東部図書館、五日市図書館に置いてあります。また、市ホームページにも掲載しています。

## 省エネ モニター募集

市では、市民の皆さんと一緒に省エネに取り組んでいくため、省エネモニターに登録し、データを提供していただける方を募集しています。ご協力いただける方は、ご連絡ください。

申込み・問合せ 環境課 環境・緑化係

環境家計簿の例 (排出係数 × 使用量 = CO2排出量)

項目	電気	都市ガス	LPガス	水道	灯油	ガソリン	計
排出係数	0.39	2.1	6.5	0.36	2.5	2.3	
月	使用量	kWh	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	リットル	リットル	
	金額	円	円	円	円	円	円
	CO2排出量	kg	kg	kg	kg	kg	kg

## 女と男のライフフォーラム in あきる野



安藤哲也氏

あなたの資産価値を高めるには？  
笑っている父親が社会を変える！

講師プロフィール：地域活動では、娘と息子の通った保育園、学童保育クラブの父会長、公立小学校のPTA会長を務めた。また、パパと絵本プロジェクトのメンバーとして、全国の図書館・保育園・自治体などで「パパの出張 絵本おはなし会」を開催中。

家族や地域はあなたの資産。あなたが変わればみんなが変わる！そんなあなたにパパ検定！

パパだけでなく、これからパパになる方も、ママも楽しめる内容です。

日時 平成22年2月11日(木) 午後1時30分～4時(午後1時開場)

場所 あきる野ルピア3階ルピアホール

内容

第1部：基調講演「あなたの資産価値を高めるには？パパ検定簡易版」

\*講師 安藤哲也氏(NPO法人ファザリング・ジャパン代表)

第2部：パパ本音トーク(午後3時15分から)

定員 170人(申込み順。第2部は男性のみ30人)

費用 無料

その他 保育(事前申込み、2歳以上就学未対対象)、手話通訳あり

申込み方法 平成22年1月12日(火)までに、電話、FAX、電子メールのいずれかの方法で申し込んでください。

FAX、電子メールの方は、代表者の住所、氏名、電話番号、参加希望人数、保育の有無を記入してください。

企画・運営 第14回女と男のライフフォーラム in あきる野実行委員会

申込み・問合せ 市民課 市民相談窓口係(直通558・12116、558・11116、dani@city.akiruno.tokyo.jp)

## TOKYO交通安全キャンペーン

### 12月1日(火)～7日(月)

### ～やさしさが 走るこの街 この道路～



このキャンペーンは、交通ルールを守り、正しい交通マナーの実践を習慣付けるよう呼びかけます。

この機会に交通安全について、家庭、地域、職場などで話し合い、実践してください。

重点推進項目

高齢者の交通事故防止：都内での9月末現在の高

年齢者(65歳以上)の交通事故死者数は56人と、前年と比べ6人も増加しています。全交通事故死者数151人に占める割合は37.1割と極めて高い割合にあります。

二輪車の交通事故防止：都内での9月末現在の二輪車(原付含む)の交通事故死者数は40人と、全交通事故死者数の26.5割を占め、歩行者に次いで多く、全国の17.6割(8月末現在)に比べ高い割合を占めており、都内の交通事故の特徴ともなっています。

## 飲酒運転させないTOKYOキャンペーン

### 12月11日(金)～17日(木)

東京都と警視庁は、飲酒事故をはじめとする重大交通事故防止を図るため、忘年会などで飲酒の機会が増える12月に、キャンペーンを実施します。

お酒を飲んだら運転しない、お酒を飲んだ人には運転させない、車を貸さない

運転する人にはお酒を出さない、勧めないを徹底し、飲酒運転を根絶しましょう。

問合せ 五日市警察署(☎595・0110)、福生警察署(☎551・0110)、地域防災課防災安全係